かがやきながら
春季号
認定NPO法人ももの会
通信 第71号
(2022年2月1日発行)

NEW「ももの実会」に是非ご参加下さい!!

認定ＮＰＯ法人 ももの会 理事長 大井 妙子

新年になり再び新型コロナウイルス感染拡大の厳しい日が続いております。皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。あわせて寒中お見舞い申し上げます。

昨年は認定NPO法人ももの会にとって厳しい試練の年でしたが、地域の皆様、ボランティアの皆様、又スタッフの頑張りのおかげをもちまして、事業規模は縮小致しましたが、新しい場所でデイサービス事業を再開しております。ご心配や応援頂きましたことに改めまして心より厚く御礼申し上げます。

さて、認定NPO法人ももの会は新しい年を迎え、ひるまず前進していこう!! と楽しい企画を計画致しました。それは「ももの実会」の結成です!!

この会は西荻ふれあいの家(旧桃三ふれあいの家)、かがやき亭、ももふらっとにボランティアとして関わったり、趣味の会に参加したりして下さる方がゆるやかに繋がる親睦会です。この構想は22年前のももの会が発足した時からの課題でしたが、コロナ禍の日々の中で人とのつながりの大切さを痛感させられたことも後押しとなり、この度計画することとなりました。ももの会に付き合って下さる方々はどなたも実に気持ちよくお付き合いして下さり、かけがえのない存在です。そんな皆様方のきずなが更に深まりますように楽しく集ったり楽しく学んだりすることで、それぞれの人生を元気で充実することが目的です。

ももの実会のあらまし

親睦会グループ	音楽会・立食パーティー・役に立つ後援会・ワークショップ・勉強会・見学会などの中から年に1～2回のイベントを企画、実施。
ももの実合唱団	混声、月一回程度の練習。福祉施設、ももの実会のイベントなどに出演
ももふらっと応援団	ハンディのある人、ない人がお互いを理解をするための交流会。音楽やダンス、ゲーム、おやつ作り等月一回程度の集い。
ももの実チャリティーバザー隊	年1回（秋） 3日間ほどのバザーを開催。売上金はももの実会の運営にあてる。

※全体をまとめて下さる方は「ももの実会」代表 府川六幸氏、副代表 松本さゆり氏（ももの会理事）にお願いすることになりました。

以上、会の大まかなイメージをお伝えしましたが、結成に伴う会則はメンバーの方々の参加を待って決めていくこととなります。具体的な参加のお誘いは後日、別紙でご案内致します。

ももの実会が皆様にとって、ももの会にとって楽しく元気の出る有意義な会となりますよう、大勢の皆様のご参加、ご協力をお願い致します。

後になりましたが、感染症の終息と皆様のご自愛をお祈り申し上げます。

西荻ふれあいの家は開設して半年たち、
ご利用者も職員も少しずつ新しいふれあいの家に慣れ、落ち着きを取り戻しました。

望年会／2021年12月16日（木）～18日（土）

初めての西荻ふれあいの家での望年会。お昼のクリスマスメニューとサンタさんとトナカイさんからのプレゼント、そして、午後に「陽だまりコンサート」「ハートフルコンサート」「ハーモニカコンサート」を企画しました。「ハートフルコンサート」は、かがやき亭で長い間開催して下さっていた杜哲也さんがベースの吉田典正さん、ボーカルの中井諭香さんと一緒に、初めて西荻ふれあいの家にも来て下さいました。クリスマスソングから洋画の主題歌メドレーまで、杜さんの素敵なピアノと若い諭香さんの魅力的な歌声に魅了されました。（介護　鈴木）

▲コンサートは大盛況でした

桃井第三小学校との交流／2021年12月17日（金）

引っ越して初めて、桃井第三小学校の４年生３名と担任の立野先生、学校支援本部の清水さんが西荻ふれあいの家を訪問してくださいました。

今回は「スマイルブルーフラワー」という会社が作った「笑顔の植物」という名前の手ぬぐいを持ってきてくれました。

この手ぬぐい販売は10年以上続いています。歴代の4年生が、会社を立ち上げ、地域の方に市場調査をし、デザインを決定します。商品評価会を経て、販売する商品となります。手間と心のこもった手ぬぐいを大切に使います。
（施設長　梅谷）

▲オリジナルの手ぬぐいを披露

新春イベント／2022年1月6日（木）

昨年同様、今年も新年にパントマイムパフォーマーのチカパンが来てくれました。

おしゃべりも交えた楽しいパントマイムショーの後、今年はバルーンワークショップをしてくださいました。風船を初めて触る方も最初は恐る恐るでしたが、段々と大胆になり、膨らませたり、キュッ、キュッとねじったりして、色とりどりのお花ができました。（事務　宮）

▲作品を手にする利用者の皆さん

新しい職員の紹介

介護職員
三井しのぶ

縁あって9月から西荻ふれあいの家で働かせてもらっております三井です。子供が桃井第三小学校に通っており身近に感じていた場所で働けることになり感慨深いです。ご利用者様や職員の方々に色々教わりながらお仕事に慣れていければと思っています。ご利用者様が笑顔になれるよう、少しでもお役に立てるようがんばりたいと思いますのでよろしくお願いします。

調理職員
小俣美奈子

ご縁があり調理の補助としてお世話になることになりました小俣と申します。スタッフの皆さまにサポートしてもらいながら、利用者様に美味しいと言ってもらえるご飯が作れるように頑張ります。温かい雰囲気の中で働けることがとても楽しいです。これからどうぞよろしくお願いいたします。

男性ボランティアの地域デビューを応援！！

かがやき亭は、年間延べ約500名のボランティアにご協力いただき、活動しています。その中には、男性もたくさんいらっしゃいます。今回、その方々のかがやき亭や地域に対する想いや活動を伺い、今後の活動に役立てるようにすると共に、「これから地域にデビューしよう！」と思っている方の背中を押すことができればという思いでこの特集に取り組みました。

「新しい仲間ができたり、楽しい老後です」／藤崎正敏さん（囲碁の会ボランティア）

▲囲碁の会参加者の皆さん

囲碁のボランティアをされている藤崎正敏さんにお話を伺いました。藤崎さん、開口一番「自分の趣味が老後の生活にこんなに役に立つなんて思いもしなかった」そして「リタイヤ後に囲碁を通じて新しい仲間が出来たり教えを乞われたりして楽しい老後です。お陰で病気が治ったり認知症の予防にもなっていると思いますよ」とのことです。藤崎さんに囲碁のボランティアをお願いして以来、初心者の方も熱心に参加されています。

かがやき亭の囲碁の会にはいつも和やかな時間が流れています。(聞き役　大井)

囲碁は毎週月曜日14時～16時、お茶付きで500円です。初心者の方もボランティア講師の方々が優しく教えてくださいます。女性の参加者も増えています。頭の体操に最適です！

「少しでも社会貢献ができたら」／壁谷一雄さん、吉田和弘さん（雀の会ボランティア）

雀の会は毎回4～5名のボランティアさんが準備や指導、お茶出し、片付けをしてくださっています。今回は土曜日担当の壁谷一雄さんと日曜日担当の吉田和弘さんにお話を伺いました。

壁谷さんがかがやき亭に関わったきっかけは、杉並区社会福祉協議会の紹介で、桃三ふれあいの家（現西荻ふれあいの家）の麻雀ボランティアに参加したことからだそうです。3年前から雀の会にもきてくださるようになりました。吉田さんは壁谷さんからのご紹介です。

ボランティアをなさって、壁谷さんは「相互扶助。健康な方が運動機能等に障害のある方を援助することによりお互いに心の喜びを得ることができる」と感じたそうです。吉田さんは「少しでも社会貢献」ができたらと考えたそうです。

壁谷さんは「子ども食堂」支援もなさっていて、地域を明るく良くしようとする人が増えて、安心、安全な気持ちで過ごせるようにお互い努力したい」とのことでした。今後は、子どもへの支援活動を広げていきたいそうです。

吉田さんは「高齢者宅の見守りの充実」が地域活動に必要と感じていて、今後は「子ども食堂」の支援等もやってみたいと思っているそうです。かがやき亭はボランティアの皆さまの温かい気持ちで支えられています。（聞き役　宮）

◀麻雀初心者の方でも優しく指導してくれるので安心して楽しめます

雀の会は第２土曜日と第４日曜日に開催しています。10時～16時、お茶付きで一日1500円（昼食別途500円）、半日１０００円です。年末には成績優秀者の表彰もあります。初心者も歓迎します！

かがやき亭のプログラムはＦａｃｅｂｏｏｋに掲載していますが、新型コロナ感染症の感染状況により、お休みにする場合もありますので、ご了承ください。

10月31日（日）「歌紙芝居モッチー劇場！」「ハロウィン仮面を作ろう」

コロナ感染症が少し落ち着いたので、新しい西荻ふれあいの家で久しぶりにみんなで集まることができました。懐かしいモッチー劇場を楽しみ、ハロウィンの仮面づくりも盛り上がりました。

今回は、地域の団体とのコラボレーションも試みました。「あなたの公 - 差 - 転」は、仮装をして善福寺から練り歩いてくれました。「まちナカ・コミュニティー　西荻みなみ」は毎年、地域の商店街や中学校と協働で開催しているハロウィンのポイントの一つにももふらっとを加えて下さいました。雨の中、たくさんの子どもたちがふれあいの家を訪れてくれました。ももふらっとの時間と少しずれてしまい、参加者との交流ができなかったのが残念でしたが、次年度も継続していきたいと思います。

＜参加者数＞38名＋ＺＯＯＭ参加7名　計45名

12月19日（日）「ただじゅんと遊ぼう！」「それぞれのクリスマス」

今回も初めて参加の３組を加え、たくさんの方が集まりました。ただじゅんのお話、手遊び、太鼓遊びなどで大笑いをし、獅子舞に頭を噛んでもらって、厄落としをしました。みんなでくすぐりあったり、肩をたたいたり、ふれあいをより深めることができ、一緒にいることの大切さを感じました。

＜参加者数＞26名＋ＺＯＯＭ参加7名　計33名

編集後記

西荻ふれあいの家として初めての新年を迎えました。新しいふれあいの家では新型コロナ感染防止の為のみならず、スペースや人手の関係で縮小せざるを得ない行事もたくさんありました。利用者の皆様にとって、魅力減になってしまったのではないかと心配です。けれど、地域の方々の応援もあり、ほぼ同じ顔ぶれのご利用者の皆様、スタッフと西荻ふれあいの家として新年を迎える事が出来たこと、本当に嬉しく、ありがたく、感謝しています。（介護　鈴木）

ご寄付のお願い

いつも「ものの会」にご協力をいただき、ありがとうございます。ものの会は「認定ＮＰＯ」になって約4年たちました。
今年度も「年齢、性別、障がいの有無の関わらない地域の人と人の共生」を目指して活動してまいります。
「ものの会」は認定ＮＰＯ法人ですので、当法人への寄付は寄付控除の対象となります。
年度末の確定申告により、寄付金から2,000円を引いた額の最大50%（所得税40%＋住民税10%）が戻ってきます。詳しくはお問合せください。
例：（20,000円―2,000円）×0.5＝9,000円

＊住民税は自治体によって異なりますので、各自治体にお問い合わせ下さい。　＊税額控除、所得控除のどちらか有利な方を選択できます。詳しくは最寄りの税務署にお問合せください。　＊1年間に寄付金控除の対象法人にあてたすべての合計額で申告できます。

発 行 人　認定ＮＰＯ法人ものの会 大井妙子
〒167-0042杉並区西荻北2-12-2 西嶌ビル1階
TEL：03-5311-3631　FAX：03-5311-3632
suginami-momo@jcom.zaq.ne.jp
http://sugimomo.jimdo.com
編　　集　認定NPO法人ものの会かがやきながら実行委員会（第71号担当：今西正美、鈴木美穂、守屋真実、宮浩子、梅谷則子）
題　　字　後藤順子さん（故）
制作協力　寺尾祐一

※ 住所とメールアドレスが変わりました。